### 避難所で確保すべき機能・スペースの考え方

避難所で確保すべき機能・スペースは次の通りです。「機能・スペース」欄に、【長】と記載している機能・スペースは、避難所の開設期間が長期間となる場合に確保します。

#### 屋内に配置するスペース

| 管理担当 | 機能・スペース | | 用途 | 適した場所 | 必要な物品 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 総務班 | １ | 避難所本部 | 会議・打合せ  資料作成・保管 | □電話やインターネット等が使いやすい  □施錠できる | □会議机・いす  □ホワイトボード  □作業机・いす  □施錠できる書類棚  □パソコン、プリンタ  □Wi-Fi  □デジタルカメラ（記録用）  □電話・ＦＡＸ  □スタッフ用ビブス  □地図  □各種様式（物資依頼等）  □マニュアル（防災無線）  □名簿・連絡先リスト  □名刺整理用フォルダ |
| ２ | 放送 | 放送 | □放送室（または職員室） | □放送設備、マニュアル  □放送用定型文 |
| ３ | 受付 | 避難者受付  外部からの来訪者受付 | □主な入口付近  □不審者等に気づきやすい | □受付用机・いす  □受付用書類（名簿等）  □筆記用具  □来訪者識別物品  （吊り下げ札など）  □掲示（ルール等） |
| 情報班 | ４ | 情報掲示板 | 避難者向けの情報の掲示 | □避難者の目にとまりやすい | □情報掲示板  □配架棚（チラシ等）  □避難所内レイアウト図  □運営委員会の体制図 |
| ５ | 電話スペース  【長】 | 特設公衆電話※の設置  ※災害発生時等の緊急時に避難所等に設置され、通話料無料で利用される電話 | □特設公衆電話の差込口（災害時特設公衆電話端子盤）付近 | □机・いす  □間仕切り |
| 食料・  物資班 | ６ | 物資保管  場所 | 物資の保管 | □荷物の搬入動線が良い（部屋の入口の幅が広い、段差がない（台車が扱いやすい））  □直射日光が当たらない  □施錠できる | □机・いす（受付用）  □台車  □段ボールカッター  □ペン（内容物補記）  □物資コード |
| ７ | 調理スペース  【長】 | 簡単な調理 | □調理実習室 | □電子レンジ  □湯沸かし用ポット  □冷蔵庫・冷凍庫  □製氷機 |
| 施設管理班 | ８ | 居住スペース | 居住 | □体育館、多目的室  　※通路を確保し、段ボールベッドやテント等により、世帯にスペースを割り当て  ※土足禁止  □女性のみ世帯（単身女性含む）や、乳幼児のいる世帯用のスペースを設ける | □段ボールベッド  □簡易テント  □間仕切り  □パーテーション  □表示（区画番号）  □空調機器  □靴を入れる袋  （ライフライン途絶時）  □投光器 |
| ９ | 女性専用  スペース | 休養、相談  授乳 | □施錠できる  □男性の視線が気にならない | □段ボールベッド  □簡易ベッド  □寝具（ベッド、毛布等）  □団らんできる机・いす  □女性用品（配布用）  □授乳用の枕・クッション  □授乳用の間仕切り  □掲示札（利用中） |
| 10 | 更衣室 | 着替え（男性用、女性用、個室） | □施錠できる（施錠できない場合、防犯体制を確保）  □男性用、女性用を離れた場所に設ける | □かご（脱衣用等）  □鏡  □掲示札（利用中）  （部屋が確保できない場合）  □簡易テント・間仕切り |
| １1 | 休養スペース  【長】 | 仮眠・休憩 | □施錠できる（施錠できない場合、防犯体制を確保）  □男女別に設置（難しければ時間交代制） | □段ボールベッド  □簡易ベッド  □寝具（ベッド、毛布等）  □掲示札（利用中） |
| 12 | おむつ替え  スぺ―ス | おむつ交換  男女ともに利用 | □簡易テントなどでも良い | □簡易テント  □机（おむつ交換台）  □手指消毒用アルコール  □消毒用ウエットティッシュ  ※おむつ等は持ち込み、ごみは持ち出し（廃棄） |
| 保健・  衛生班 | 13 | 救護スペース【長】 | 応急処置等 | □保健室 | □救急箱（体温計、医薬品、包帯等）  □血圧計  □寝具（ベッド、毛布等）  □空調機器 |
| 14 | 感染症患者用室 | 感染症患者の居住 | □居住スペースから離れている | □寝具（ベッド、毛布等）  □感染対策物品（体温計、消毒薬、マスク等）  □ふた付きごみ箱  □空調機器  □表示（感染症管理エリア） |
| 15 | バリアフリートイレ | 要配慮者の利用 | □バリアフリートイレ（既設） | □トイレットペーパー  □ハンドソープ  □スリッパ（トイレ専用） |
| 避難者支援班 | 16 | 団らん  スペース | 団らん  新聞・テレビ  携帯の充電 | □体育館内にスペースを設けても良い | □団らん用の机・いす  □湯沸かし用ポット  □テレビ  □充電器  □Wi-Fi |
| 17 | 相談室  【長】 | 個別相談 | □他人に相談内容が聞こえないように配慮 | □机・いす  □掲示札（相談中） |
| 1８ | 福祉避難  スペース | 要配慮者の居住 | □バリアフリートイレに近い  □バリアフリーである  □空調機器がある | □段ボールベッド  □簡易ベッド  □間仕切り  □パーテーション  □手すり  □車いす  □ふた付きごみ箱 |
| １９ | キッズ  スペース | 子供の遊び場 | □居住スペースから離れている | □机・いす  □敷物（寝転がれるように）  □絵本・おもちゃ・テレビ |
| ２０ | 学習室  【長】 | 勉強 | □居住スペースから離れている  □遅い時間まで照明が点灯できる | □机・いす  □照明スタンド |

#### 屋外に配置するスペース

| 管理担当 | 機能・スペース | | 用途 | 適した場所 | 必要な物品 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 情報班 | 2１ | 情報掲示板  【長】 | 避難所外避難者向けの情報の掲示 | □物資等を取りに来た避難所外避難者や車中泊避難者の目にとまりやすい | □情報掲示板  □配架棚（チラシ等） |
| 食料・  物資班 | 22 | 炊事・  炊き出し場  【長】 | 炊き出し | □水道が近く、給水・排水しやすい | □机・いす（調理用）  □流し台・ガスコンロ  □手指消毒用アルコール  □使い捨て手袋 |
| 2３ | 給水スペース  【長】 | 給水 | □給水車が停めやすい | □災害用給水タンク車 |
| 24 | 物資等  配布場所  【長】 | 物資配布 | □屋根がある | □テント・机  □ブルーシート  □段ボールカッター  □ごみ箱 |
| 25 | 物資等  荷下ろし場所  【長】 | 物資等の荷下ろし | □トラックを停めやすい | □テント（一時置き）  □ブルーシート  □段ボールカッター  □台車  □ペン（内容物等補記） |
| 施設管理班  施設管理班 | 26 | 駐車場 | 駐車  車中泊 | □歩行者や物資搬入の動線を妨げない | □駐車区画を表示  □表示（一方通行、一旦停止） |
| 27 | 駐輪場 | 駐輪 | □駐輪場 | □駐輪区画を表示 |
| 28 | 喫煙スペース | 喫煙 | □敷地外（受動喫煙防止のため、学校は敷地内禁煙です） | □灰皿 |
| 救護・  衛生班 | 29 | 仮設手洗い場  【長】 | 手洗い  口腔ケア | □仮設トイレ付近  □居住スペース付近  □炊事・炊き出し場付近 | □手指消毒用アルコール  □ハンドソ―プ  □ペーパータオル  □ごみ箱 |
| 30 | 仮設トイレ  【長】 | トイレ（男性用、女性用、誰でも使えるトイレ） | □死角にない  □居住スペースに臭いが届かない  □し尿収集車が進入しやす　い  □居住スペースからの動線で屋根・照明がとぎれない  □男性用と女性用を離して設置する  □必要なトイレの個数  　　発災当初：50人に1基  　　長期化時：20人に1基  □女性用を多く設置する（国際基準では男性用：女性用＝１：３が目安）  □施錠できる | □仮設トイレ（洋式）  □簡易トイレ（洋式）  □テント・いす（待合用）  □スリッパ（トイレ専用）  □照明  外部：投光器  個室：照明器具  □表示（男性用、女性用、誰でも使える）  □掲示（利用ルール）  □トイレットペーパー  □サニタリーボックス  □女性用品  □相談窓口周知カード |
| 31 | 仮設洗濯場  【長】 | 洗濯（男女別） | □水道が近く、給水・排水しやすい  □性別により利用できる洗濯機を分ける | □洗濯機・乾燥機  □洗濯用洗剤  □利用予約表  □番号札（取り違え防止） |
| 32 | 物干し場  【長】 | 物干し | □風通しが良い  □女性のみが立ち入ることができる女性専用の物干し場を設ける | □テント・幕（目隠し用）  □物干し用の道具  □番号札（取り違え防止） |
| 33 | 仮設風呂・  仮設シャワー  【長】 | 風呂・シャワー（男女別） | □水道が近く、給水・排水しやすい  □男性用と女性用を離して設置する  □１人や家族単位で利用できる運用を取り入れる | □仮設風呂  　　（手すり、踏み台）  □仮設シャワー  □テント・幕（更衣室用）  □脱衣かご  □かごを置く棚  □掲示札（利用中） |
| 34 | ペット飼育  スペース | ペットの飼育 | □屋根がある（風雨や日照への影響を考慮）  □居住スペースに鳴き声が届かない | □テント（屋根がない場合）  □掲示（飼育ルール）  ※飼育資材（ケージ等）、餌等は飼い主が準備 |
| 35 | ごみ集積場  【長】 | ごみ置き | □居住スペースに臭いが届かない  □直射日光が当たりにくく、屋根がある場所  □ごみ収集車が進入しやすい | □ごみ箱（分別）  □ごみ袋  □掲示  分別方法の説明  最寄りの災害廃棄物置き場の案内（持ち込み防止）  □テント（屋根がない場合） |